

ベリカット7.1

さらなる操作性の改良！

ベリカット v7.1 では、ベリカットのユーザーインターフェイス、シミュレーション機能、切削工具の作成、CAD/CAM との統合がさらに改良されています。CGTech 開発チームは、常にプログラムコードの最適化とお客様からの 400 件以上の機能強化要求への対応に努力を続けています。

プロジェクトツリーの機能強化

V6.0 で初めて導入されたプロジェクトツリーについては、ベリカットのセッションの設定が簡単になるよう、改良され続けています。ショートカットアイコンを追加したので、必要とするブランチにすぐ飛べます。アイコンの飛び先は、カーソルをアイコンに合わせて表示されます。

モデルファイルを取り込んだ場合、モデルファイル名が括弧内に表示されます。NC プログラムや NC サブプログラムのブランチをダブルクリックすると、



もうプロジェクト設定中のミスを感じる必要はありません。
プロジェクトツリーの上部に Undo (元に戻す) / Redo (やり直し) ボタンが用意されています。

ファイル選択ウィンドウが現れます。また、NC プログラムや NC サブプログラムの追加はプロジェクトツリーでのマウス右クリックから簡単に行なえます。処理中の NC プログラムは青い背景内の青いテキストでハイライト表示され、分かりやすくなります。

切削条件の表示

切削条件はステータスボックスウィンドウに表示され、ツールパスレビューで 1 行送りする際にも使えます。この機能で表示される材料と cutter に関連する詳細情報には、軸方向の深さ、半径方向の幅、体積除去率、チップ厚さ、最大周速、cutter 接触面積があります。

の機能は今のところ STEP モデルだけで使えます (モデルインターフェイスが必要です)。

工具マネージャー

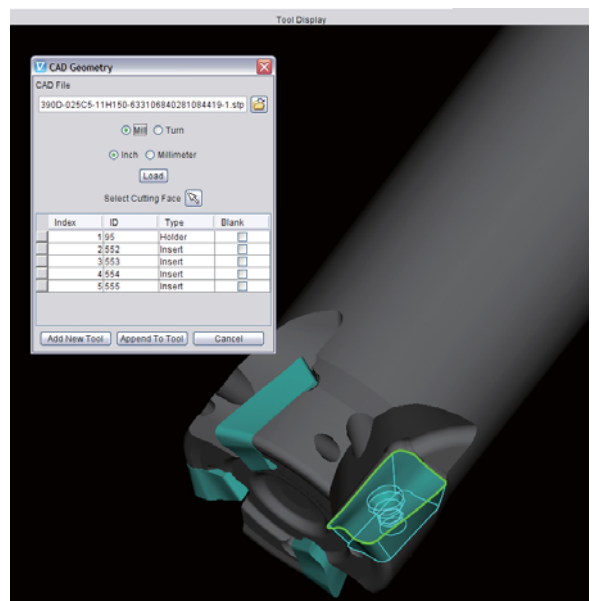
ベリカット工具ライブラリーの作成をもっと簡単にするため、インサートやホルダーの CAD ソリッドモデルをインポートできるようになりました。

工具マネージャーに加わるこの新機能は、CAD 形状ウィンドウを表示し、CAD モデルファイルのどの部分がホルダー、cutter、インサートに対応するかを確認できます。今のところ、CATV5 と STEP モデルだけで使えます (モデルインターフェイスが必要です)。また、工具マネージャーではローカル座標系を作成して表示する機能が追加



STEP モデルアセンブリー

「モデルファイルを開く」のファイル選択ウィンドウにある「アセンブリー」の新機能を使うと、STEP アセンブリーファイル内の個々のすべての部品を抽出し、それぞれのモデル定義で保存できます。「アセンブリー」がチェックされてオンになると、STEP ファイルの部品ごとに別々のモデルが作成されます。チェックが外されてオフになると、すべての部品は 1 つのモデルの作成に使われます。こ



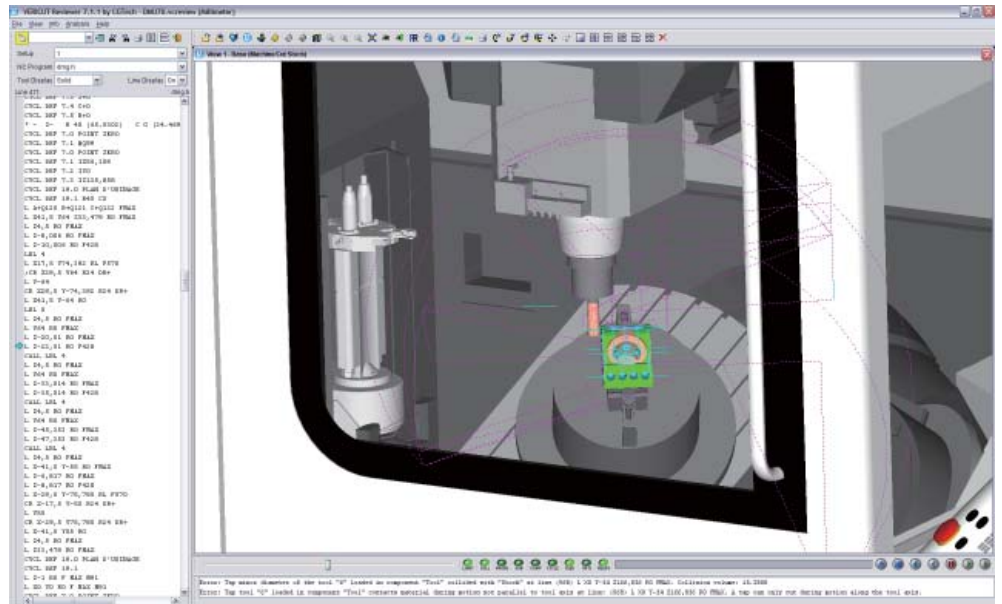
v7.1 では、STEP モデルアセンブリーの取り込みが簡単になります。

されました。この座標系を使うと、工具部品の位置合わせが簡単になります。

ベリカットレビューワー

ベリカットレビューワーは、ツールパスレビューモードの機能すべてを備えています。レビューワーでは、材料を除去したり埋め戻したりしながら、コマ送りやコマ戻しができます。通常のベリカットと同じように、画像の回転、移動、ズームができて、切削材料に対しては標準のXキャリパーの機能すべてを使って測定ができます。

ベリカットレビューワーでは「レビューワー」ファイルを使いますが、これは通常のベリカットセッションのどの時点でも作成できます。



ベリカットレビューワーは、ツールパスレビューのすべての機能を備えたスタンドアロンのビューワーです。

現場の書類

ベリカットのレポート機能強化により、レポートテンプレートのプレビューとカスタマイズができるようになり、テーブル内の画像、ファイルへのリンク、ウェブサイトへのリンクといった機能が含まれています。これらのレポートはベリカットユーザーにとってはますます重要になっており、ユーザーの社内やサプライチェーン全体でCNC機械加工プロセスの情報を共有できます。

マシンシミュレーション

ベリカットの干渉チェックに新機能を追加。マシン部品間の干渉の「正確な」位置でシミュレーションを止めることができます。この新機能は「開始/停止」パネル上の新しいチェックボックス「干渉で停止」を使って、オン/オフできます。新しいロジックは、マシンシミュレーションの干渉チェックだけに適用され、材料部品以外のマシン部品だけに適用されません。

「干渉で停止」のチェックボックスをオンにしてNCブロックをシミュレーションすると、それぞれの干渉位置で動作途中で止まります。「一行切削」ボタンをクリックすると、次の干渉位置までシミュレーションを続けます。他に干渉がない場合には、動作の最後まで進みます。

歯切り

ベリカットでホブ切り加工の材料除去をサポートし、工具スピンドルと材料スピンドルの同期を行ないます。

その他の機能強化

- Pro/E インターフェースの機能強化により、パラメーター設定、輪郭、ソリッドでの工具作成を改善しました。
- 「本当の螺旋」動作タイプを構築し、ヘリカルミリング加工の材料除去を機能強化しました。
- 一般的なブローチ加工の材料除去をサポートします。
- バックボーリング工具のシミュレーションをサポートします。
- Xキャリパーの穴測定情報に直径を追加します。
- ロボットによる機械加工、ウォータージェット切断、ファイバー積層、ドリルとファスナー挿入などをシミュレーションするため、広範囲の6軸ロボットをサポートします。
- 一般的なリンク部品を追加し、附属リンクの付いた2つの駆動部品の接続に使います。
- ベリカットの基本機能に、入力プログラムとは異なるフォーマットのNCプログラムを出力する機能が追加されました。プログラムを再フォーマットする方法はユーザー設定可能です。
- よく使われているコントローラーについて、新しい先端機能の強化を継続しています。
 - ・シーメンス 840D
 - ・ファナック 30 シリーズ
 - ・ハイデンハイン
 - ・オークマ OSP
 - ・マザック Mazatrol

株式会社CGTech

東京都豊島区南池袋3-9-8
H2ビル5F

TEL (03) 5911-4688

FAX (03) 5911-4689

Eメール: info@cgtech.co.jp

www.cgtech.co.jp